

横須賀市のめざす“支援教育”は、
一人一人をたいせつにし、
「生きる力」を育てます。

地域全体で子どもたちを育てていく
絆づくりを進めます

安心してすごせる学びの場をふやします

学ぶ楽しさを味わえる授業づくり
関わりあう喜びを感じられる集団づくりを
進めます

大切に考える方

☆ すべての子どもたちに目を向けます。

☆ 一人一人の違いをたいせつにします。

☆ 子どもの可能性を、最大限に引き出す環境づくりを進めます。

☆ 関わりあう場を広げ、共に学び共に育つ社会の実現をめざします。

◆「提言」3つのキーワード

横須賀市のめざす

①支援教育は ②一人一人をたいせつにし ③「生きる力」を育てます。

■キーワード① 「支援教育」とは…

○すべての子どもたちに目を向けます。

障害の有無に関わらず、苦戦している子ども一人一人の課題を的確につかみ、「がんばれ!」ではなく、がんばれる環境作りによって、子どものやる気を引き出しながら育てていく教育です。

■キーワード② 「一人一人をたいせつにし」とは…

○一人一人の違いをたいせつにします。

一人一人の特性をかけがえのない個性ととらえます。

○子どもの可能性を、最大限に引き出す環境づくりを進めます。

多様な学びの場・機会を用意し、支援方法の工夫を進めます。

○関わりあう場を広げ、共に学び共に育つ社会の実現をめざします。

お互いの良さを認め合いながら、共に過ごせる「学級」「学校」「家庭」「地域」の実現をめざします。

■キーワード③ 「生きる力」とは…

「確かな学力、豊かな心、健やかな体（文部科学省 学習指導要領解説より）」

社会で生活するために必要な力のことです。

◆支援教育を進める「環境」

横須賀市では、現在こんなことに取り組んでいます。

